

## CS こひつじ科礼拝式次第

2021年7月25日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らしなさい。」

ローマの信徒への手紙 12章18節

### 5、かみさまは（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書25章14～30節

「天の国はまた次のようにたとえられる。ある人が旅行に出かけるとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けた。それぞれの力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを預けて旅に出かけた。早速、五タラント預かった者は出て行き、それで商売をして、ほかに五タラントをもうけた。同じように、二タラント預かった者も、ほかに二タラントをもうけた。しかし、一タラント預かった者は、出て行って穴を掘り、主人の金を隠しておいた。さて、かなり日がたってから、僕たちの主人が帰って来て、彼らと清算を始めた。まず、五タラント預かった者が進み出て、ほかの五タラントを差し出して言った。『御主人様、五タラントお預けになりましたが、御覧ください。ほかに五タラントもうけました。』主人は言った。『忠実な良い僕だ。よくやった。お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。』次に、二タラント預かった者も進み出て言った。『御主人様、二タラントお預けになりましたが、御覧ください。ほかに二タラントもうけました。』主人は言った。『忠実な良い僕だ。よくやった。お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。』ところで、一タラント預かった者も進み出て言った。『御主人様、あなたは蒔かない所から刈り取り、散らさない所からかき集められる厳しい方だと知っていましたので、恐ろしくなり、出かけて行って、あなたのタラントを地の中に隠しておきました。御覧ください。これがあなたのお金です。』主人は答えた。『怠け者の悪い僕だ。わたしが蒔かない所から刈り取り、散らさない所からかき集めることを知っていたのか。それなら、わたしの金を銀行に入れておくべきであった。そうしておけば、帰って来たとき、利息付きで返してもらえたのに。さあ、そのタラントをこの男から取り上げて、十タラント持っている者に与えよ。だれでも持っている人は更に与えられて豊かになるが、持っていない人は持っているものまでも取り上げられる。この役に立たない僕を外の暗闇に追い出せ。そこで泣きわめいて歯ざしりするだろう。』」

おはなし 「神様がお与えくださったもの」

加藤良明先生

今日は十ある戒めの八番目、「盗んではならない」という神さまの教えについてのお話です。

イエスさまは「タラント」のたとえ話をすることによって、神さまが私たちに与えてくださっ

たもののことをお弟子さんたちに教えています。まず、「タラントン」というのは昔のイスラエルで使われていたお金の単位です。しかも、それはとても多くのお金の量を表しています。つまり大金ということです。それが何にたとえられているのか、いろいろと想像しながらお話を聞いてください。

さて、今回のイエスさまのお話には、ひとりの主人と3人の僕が登場します。ある日、この主人が旅行へと出かけることになった時に3人の僕を呼び出しました。それで、お屋敷とお金を守るようにと留守番を言いつけたのです。主人はそれぞれの僕の能力に合わせて5タラントン、2タラントン、1タラントンの違った額のお金を3人に預けて旅行へと出かけて行きました。主人が留守にしている間、5タラントン預かった僕はそのお金で商売をして5タラントンを儲けました。お金は合わせて10タラントンです。2倍のお金に増えました。2タラントン預かった僕は同じく商売をして2タラントンを儲けました。お金は合わせて4タラントンになりました。同じく2倍のお金に増えました。1タラントンを預かった僕はお屋敷の外に穴を掘って、主人が帰って来るまでそこにお金を隠しておきました。

しばらくして主人が旅行から帰ってくると、3人の僕たちは預かったお金を主人に返しました。5タラントン預かった僕と2タラントン預かった僕は、それぞれが倍になったお金を主人に差し出しました。主人はそのふたりの僕たちに、真面目に言いつけを守り、お金を上手に利用したのもっと多くのものを管理させようと褒めました。1タラントンを預かった僕はそれをそのまま主人に差し出しました。そうすると、怒った主人はその僕をお屋敷の外の暗闇へと追い出してしまいました。それはなぜかというと、主人は自分の損得関係無しに3人の僕たちにお金や物事の有効な管理という勉強がさせたかったからです。お金を倍にした僕たちはそのことに気がついていました。お金を穴に隠していた僕はそれが分かっていなかったのです。

「タラントン」は神さまから与えられたものをたとえていることが分かりますね。私たちの持っているものは神さまからそれぞれに与えられたものなのです。それは私たちの身体、いのち、時間、世界であり、すべてが神さまによってつくられました。それらのものを神さまに喜んでいただけるように使うことが神さまの想いであり、私たちの幸せなのです。神さまの想いとは違う生活は、神さまが用意してくださったものを穴に隠して有効に活用しないということです。その生活は、身体、いのち、時間さえも神さまから盗んでいる状態なのだと覚えていてください。

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

40、かみよ このひ (こどもさんびかをお用ください)